

無所属

国分寺市議会議員



みながわ 皆川りうこ

ニュースレター

議会報告

今も、これからも
命、人が大事にされるまち国分寺

79号

2018年12月発行

ホームページもご覧ください! <https://minagawa-riuko.jp/>

発行：皆川りうこの会 "Let's" 国分寺市東恋ヶ窪6-7-31 TEL/FAX: 042(324)4442 E-mail: riuko080@ybb.ne.jp

暮らしを支えることは、生きることを支えることです。
多種多様な地域資源や人材により、生きるための様々な支援
(セイフティネット) をさらに進めます。

応援します!
生きる力

地域福祉にCSW (コミュニティソーシャルワーク) 制度の導入を。

一個人の課題を地域の課題につなげて断らない・伴走型、寄り添い型の福祉を目指します。
※詳しくは中面左ページの「地域福祉」をご覧ください。

認知症「ともに生きる希望」宣言を。

認知症と安心して言えるまちづくりをします。

国分寺市版障がい者差別解消条例の制定を目指します。

男女平等の推進、人権尊重施策、子ども、外国籍、性的少数者等…

多様な個性が生き生きと暮らせるまちを目指します。

高齢者、フレイル (虚弱) 予防
食事、運動、社会参加施策を充実します。

子育て、保育環境の充実に取り組みます。

遊び場整備。子どもの居場所、多様な学びを保障。読書環境の充実。

正します!
税の使い方

市民参加、情報公開は市政運営の基本です。
税金の使い道がわかるよう行政情報を積極的に公表し評価し改善を進めます。

市の様々な計画をPDCAの視点で見なおします。

自治基本条例等の条例が適切に運用されているかチェックします。

環境に負荷をかけない暮らしに向けてプラスチック削減を目指します。

市民サービスの向上のため良好な職場環境作りに取り組みます。

地下水保全を推進します。

国分寺市議会議員約22年間の実績・取り組んできたこと

(一部紹介)

行政情報は市民の情報

PDCA推進のために様々な
事務改善・行政情報の開示

様々な行政情報の公表や 業務改善

「組織目標展開表」「審議会記録(一部)」「事務事業評価票」等HPへの掲載を実現しました。また、土地開発公社の資料を配架。事務報告書では過去の記載文のコピペはNo!と指摘し、職員の年代別人数表を導入するなど。さまざまな行政情報の開示や改善を行いました。

良好な職場環境に向けて、職員のストレスチェックの実施。さらには「ゲートキーパー」「障害者差別解消」「エビペン使用方法」等の研修を提案し、実施されています。

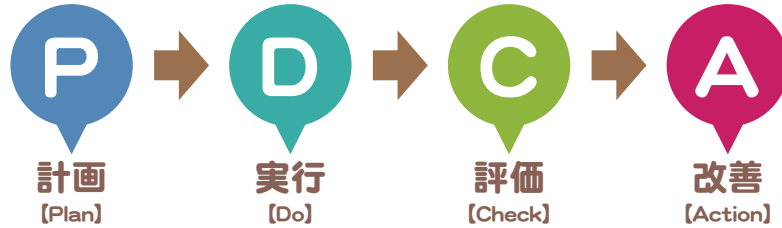
生きる力を応援する

命、人権尊重、 平等、福祉、教育。

LGBT(SOGI)の理解促進のために、学校現場等での研修や講習会の実施及び子どもの虐待、DV防止策の一つとしての産後支援ヘルパー(現子育て支援ヘルパー)制度を提案し、導入されています。

また、3年ごとに改正される介護保険制度の分かりにくさを解消するための理解、周知の必要性も訴えてきました。

さらに、障害者差別解消法施行に伴い、指定管理者の募集に際して合理的配慮を位置づけることを実現させました。



の視点でチェック!提案!

環境、ごみ減量

- P** ごみの減量、生ごみ処理機の普及活動のため助成金の支出を再評価することを求めました。
- D** 電気処理機型と非電気処理への助成に関する事務事業評価シートの記載の問題を指摘。
- C** 処理機の台数が増えることで本当に生ごみが減量しているか。助成が目的化していないか?との問題提起を行いました。
- A** 実際に使用している人へのアンケート実施を求め、次年度に実施される予定です。CO₂発生が懸念されるため中止を求めている電機処理機への助成は、廃棄物処理及び減量審議会でも議論すべきです。



地域福祉

- P** 家庭には、見えているほんの一面からはわからない複雑な問題が潜んでいる場合がある。制度の谷間にある問題の解決のためにCSW(コミュニティソーシャルワーク)制度の導入を求めました。
- D** 高齢者、介護保険・子ども・障害者・生活困窮者など、その人の課題ごと、年代ごとの相談窓口は整備されています。現在では、ダブルケア、ヤングケアラー、引きこもりなども絡んでいる場合、制度の谷間にある課題の解決として横ぐしの役割りを果たす地域福祉コーディネーターの検討を始めています。
- C** CSW(コミュニティソーシャルワーク)については、行政だけではなく、事業者、地域福祉推進協議会委員の方からも意見を聞きながら進めることを求めました。
- A** 次年度に向けての課題となっています。



人権尊重



渋谷駅前にて女性と政治
キャンペーンイベント

P だれもが偏見で見られることのない、人権が尊重される社会に!

D 「子どもの権利と未来を守る条例」が提案されましたが、賛成少数により否決されました(2013年)。翌年「国分寺市子どもいじめ虐待防止条例」が可決されました(2014年)。

C 2013年の時は賛成討論で、「子どもの権利は生来のものであり、義務を果たすから与えるものではない(略)」として、条例制定の必要性を訴えました。
2014年においては、「いじめ問題は自殺対策として、子どもの権利保障の視点で条例を位置づけよ(略)」との討論で、こちらは全員賛成で可決されました。

D 市議会で初めてセクシャルマイノリティであるLGBTについての理解促進等の提起。SOGIの表現も認識を。

C 職員、学校での研修等の実施と取り組みがなされています。

D 男女平等の推進のため、表現の平等のガイドラインの策定と公表を求めました。

C ガイドラインが策定されHPにも掲載されました。

D 婚姻歴の有無によって一人親になった場合、子どもに不利益にならないよう減免等の適用を。みなし寡婦(父)制度の導入を求めました。

C 保育料、学童保育料が適用されています。

D 外国人相談会の充実を求めました。

C アクセスしやすいようにリオンホールへの変更を提案中です。

A LGBT、人権侵害、いじめにより自己肯定感の低下等いずれも、自殺対策の一環としても提案してきました。取組がなされるも、まだまだ不十分です。改善を求めていきます。



東京RAINBOW PRIDE 2018の
パレード



むさしのチャイルドライン講演会にて
ライフリンク代表清水康之さんと。

ハラスメントのない職場、環境 ~良好な職場環境整備は職員、市民にとってメリット~

P 窓口対応の改善を!
適切な接遇、窓口対応は来所した市民も心地よい。
例)スマホをいじっている。机に足を上げる。イヤホンして市民の声が聞こえない!?

D 15年以上前に策定された接遇マニュアルは基本的なことが記載されているが、現在の課題に対応することやコンパクトに見やすくする等の見直しができることとなりました。

C 接遇マニュアルの内容をオープンにするよう提案中です。他の自治体では公表されています。

A 公表する意味について庁内で検討するとのことでした。

P 時として窓口で職員が市民を叱る声が聞こえ、怒鳴られた児童が委縮する場面があるそうです。ハラスメント防止指針を策定し、市民にも広く知らせるべきです。

D 国分寺市ハラスメント防止指針が策定され、HPにも掲載されました。人権週間の際に市報等で市の取り組みを広報するとの表明もありました。

C 相談者、処理機関は第三者機関にすべき。職員アンケートの実施。セルフチェックの仕組みの導入を。個人面談等でもハラスメントがないか上司は聴きとるように提案しました。
これに対し行政からは、現在は市の産業医、臨床心理士などにも相談できるが、さらに環境整備に取り組む。ストレスチェックの際に何らかの対応ができないか検討するとの答弁がありました。

A 声なき声をどのように聴きとるか?指針にある処理委員会はこれまでに一度開催されたとのこと。日常的にも相談が寄せられているとも言われ、看過できるものではありません。



フェミニスト議員連盟総会(国分寺にて)

推薦人

私たちが皆川りうこさんを応援しています！

宮岡 佳子 跡見学園女子大学教授（精神科医）

皆川りうこさんは、50代で大学に編入し心理学を学び、優秀な成績で卒業しました。現代社会で増加している心の問題に詳しく、子ども、高齢者、障害者など弱い立場の人たちの気持ちに寄りそえる人。それが皆川さんです。大いに期待しています。

月下 和恵 パネルシアター作家・東京保育専門学校講師

いつも議会報告のニュースレターを読んでいます。活動日誌では、様々な現場に足を運んでいることが分かります。現場や当事者に寄り添った姿勢を貫いてほしいと思います。是非、これまでの経験と実績を政治の場に活かして政策に繋げていただきたいです。

朝倉 淳也 第二東京弁護士会元副会長
野生動物保護活動

佐藤美代子 いずみ助産院 助産師（岩手県花巻市）

りうこさんは、女性活躍と子育て支援に熱心に取り組んでおり、言葉だけではなく信念を持ち、市のために活躍してくれると信じ、応援しております。

村上香代子

三郷市議会議員（元全国フェミニスト議員連盟共同代表・岩手県立黒沢尻高校出身 同校出身の皆川りうこの先輩）

皆川さんは出身地岩手県の高校の後輩です。同時期に在籍することはありませんでしたが、故郷を遠く離れたところでの不思議な因縁です。志を同じくする議員仲間として応援しています。

橋本 泉 中小企業診断士

山田 真 小児科医

政務活動費 お金について報告します

国分寺市議会では用途の透明化を図るため、収支報告の際には関係書類、1円からの領収書の添付が義務付けられています。

分類	項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収入	政務調査費	240,000円	240,000円	240,000円	240,000円
支出	研修費	35,580円	81,660円	161,885円	94,190円
	調査視察費	85,353円	82,212円	74,948円	30,345円
	資料作成費	4,263円	0円	0円	0円
	資料購入費 (書籍購入の場合、書籍名も記載して領収証を添付)	69,825円	74,314円	26,976円	117,467円
	その他の経費(プリンターインク、FAXインクリボン等)	13,173円	12,002円	257円	3,680円
	合計	208,194円	250,188円	264,066円	245,682円

※不足分は自己負担

皆川りうこプロフィール

- 1957年 岩手県北上市生まれ
- 1977年 日本警備保障株式会社(現セコム)入社
- 1982年 子どものアトピーをきっかけに生協活動や第3小のPTA活動等を行う。
- 1995年 国分寺市議会議員初当選
- 2007年 4期目に挑戦するも惜敗/同年、子どものシェルター勤務
- 2008年 跡見学園女子大学 文学部臨床心理学科3年に編入(2010年卒業)
- 2009年 国分寺市議補欠選挙にて再選
- 2015年 6期目当選

議会活動歴

副議長、監査委員、予算、決算特別委員長、建設環境委員長、土地開発公社監事、東京都後期高齢者医療広域連合議会等役職を歴任。

所属会員

全国フェミニスト議員連盟(元共同代表)、自殺対策支援センターライフリンク、自治体学会、日本子ども虐待防止学会、ごみ環境ビジョン21、認定NPO法人トラ・ゾウ保護基金・むさしのチャイルドライン等

皆川りうこの会 **Let's**では、国分寺市のまちづくりを市民のみならずとも考え進めていきたいと思っています。

①日頃の市政に対するご意見等お聞かせください。また、議会報告も行っています。

②皆川りうこの会 **Let's**参加者募集中

会費 一〇：1,000円

【郵便振替】

口座番号 00160-9-614301

口座名義 「皆川りうこの会Let's」